

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	090301 わかくさ学園児童発達支援事業		新規/継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		継続
施策名	09 障害者福祉の推進		
基本事業名	03 障害児への療育支援		
所管課係名	障害福祉課 わかくさ学園指導係	所管課長名	森田 吉輝

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 ・児童福祉法・東久留米市心身障害児通園施設条例・東久留米市心身障害児通園施設条例施行規則 ・東久留米市第1期障害児福祉計画		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input checked="" type="checkbox"/> その他(三鷹市・立川市・東大和市・武蔵村山市等))		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input checked="" type="checkbox"/> 対象	平成23年度	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	利用契約障害児
事業内容・活動手段	身体障害児、知的障害児及び発達障害児の混合の11~12名のグループを中心とした集団療育により訓練・指導をおこなう。また、保護者指導及び援助のなかで、家庭と連携・協力関係を高め、家庭環境への支援もおこなうことにより、子どもをとりまく環境から全面的な発達を促す。
目的・意図	発達に課題のある児童に対して、健全な発育・発達を促し、社会生活における自立を促す。また、様々な悩み、不安を抱えた保護者に対して、面談、保護者会等で助言・指導・援助をおこない子育てを支援する。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	利用者数	単位	名
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	35	35	35

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	延べ出席人数	単位	人
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	5,900
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	6,300	6,500	6,500
実績値	6,642	6,727	6,847

事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)① (千円)		21,091	20,814	19,597
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	39,067	29,113
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		△17,976	△8,299	△10,367
人件費(理論値)② (千円)		73,693	81,382	76,732
トータルコスト①+② (千円)		94,784	102,196	96,329
単位当たりコスト (円)		2,708,114	2,919,886	2,752,257
目標達成率 (%)		105	103	105

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
国保連からの介護給付費負担金と保護者負担金からの歳入により、一般財源はマイナス表示となるが、マイナス表示分は、職員人件費に充当となる。令和元年10月より幼保無償化が始まり、保護者負担金が減少したが、介護給付費負担金が増加となっている。業務フローとしての改善は必要はなく、令和2年度からの児童発達支援センター開設に伴い、地域の中核的な役割を担う障害児の療育支援施設となり、広く障害児に対する支援を行っていく。				市内に児童発達支援事業所が他にも設置されてきている中で創立40周年をむかえた本園の療育の内容は発達課題をもつ園児に対し大きな効果をあげ、東久留米市としておこなっている事業として効果と実績をあげてきている。平成31年度は児童発達支援センターの開設準備にあたり、様々な課題に対処してきたが、さらに障害児支援の実績を重ね、利用者、市民の信頼のおけるセンターとして役割を果たしていく。障害や発達の課題だけでなく、家庭的背景や保護者への子育て全般への支援が必要不可欠であり、今後も他課や他関係機関との連携が必要である。	
効率性	3	達成度	3		
説明					
平成31年度は就学にすすむ園児が16名と例年になく多かったが、スムーズな就学につながる支援を行うことができた。同時に令和2年度4月からの児童発達支援センター開設への準備等の業務の中で日常の療育支援を効果的に行うことができた。					

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	090302 わかくさ学園園児健康管理事業		新規/継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		継続
施策名	09 障害者福祉の推進		
基本事業名	03 障害児への療育支援		
所管課係名	障害福祉課 わかくさ学園指導係	所管課長名	森田 吉輝

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 ・児童福祉法・東久留米市心身障害児通園施設条例・東久留米市心身障害児通園施設条例施行規則 ・東久留米市立わかくさ学園医療的ケア実施要領		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input type="checkbox"/> 清瀬市 <input type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	利用契約障害児
事業内容・活動手段	年間を通じて、健康診断、歯科検診、医療相談、視力検査の他、日常的な健康状態の把握や医療処置の実施。この他、感染症予防・啓発・指導をおこなう。医療的ケア対象児にかかる、都のモデル事業(委託)を平成29、30年度実施。
目的・意図	園児の健康状態を把握し、健康管理・衛生管理をおこなう。併せて、健康増進及び傷病予防を図る。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	看護実施件数	単位	件
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	1,693	1,847	1,652

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	健康管理・衛生管理の実施効果率	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	100	100	100
実績値	100	100	100

事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)①(千円)		4,454	4,965	5,123
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	2,267
		その他	0	3,960
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		4,454	△1,262	△2,716
人件費(理論値)②(千円)		4,896	4,917	5,214
トータルコスト①+②(千円)		9,350	9,882	10,337
単位当たりコスト(円)		5,523	5,350	6,257
目標達成率(%)		100	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
国保連からの介護給付費負担金と保護者負担金からの歳入により、一般財源はマイナス表示となるが、マイナス表示分は、職員人件費に充当となる。国や都の方針より、医療的ケア児を地域で受け入れていく体制を整備する方向性が出されているが、当市では以前より医療的ケア児の受け入れおこなっている。平成31年度は2名の医療的ケア児を受け入れ、看護師体制加算と看護師送迎加算を含み、介護給付費の特定財源は増となっている。業務フロー、制度改正について大きな改善の余地はないと考える。				常勤看護師の配置があり、医療的ケア児が日常通うことのできる療育がうけられ、今後も市内の医療的ケアを必要とする児童に対して必要なサービスをおこなっていく。 園児は発達課題や障害をもつとともに、疾患をもつケースも多くみられるので、園医、看護師を中心とした適正な健康管理及び衛生管理をおこない継続していく。	
効率性	2	達成度	3		
説明					
日々正規看護師1名臨時職員看護師1名の体制であっている。医療的ケア児は2名の看護師配置加算がついていることもあり、一般財源はマイナスとなる。夏期のプール活動における熱中症、プール事故等の安全管理についての基準を全国的にも厳しくとるようになっており、健康管理事業において注意をもってすすめる。30年度に東京都の障害児通所支援医療的ケア対応促進モデル事業委託金があったこと及び看護実施件数が減ったため、効率性が2となっている。					

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	090303 わかくさ学園給食事業		新規/継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		継続
施策名	09 障害者福祉の推進		
基本事業名	03 障害児への療育支援		
所管課係名	障害福祉課 わかくさ学園指導係	所管課長名	森田 吉輝

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 ・児童福祉法 ・東久留米市心身障害児通園施設条例 ・東久留米市心身障害児通園施設条例施行規則 ・東久留米市第1期障害児福祉計画		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input type="checkbox"/> 清瀬市 <input type="checkbox"/> 西東京市 <input checked="" type="checkbox"/> その他(三鷹市・立川市・東大和市等))		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	利用契約障害児
事業内容 ・ 活動手段	各園児の発達・障害特性(代謝異常、アレルギー、摂食機能等)に応じた食事を給食として調理・提供する。
目的 ・ 意図	摂食機能の向上、食の経験を通して、正しい食習慣や豊かな食文化の獲得により、発達の土台となる健康な体づくりを促す。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	提供した食数	単位	食
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	6,327	6,446	6,497

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	アレルギー対応及び摂食機能に応じた食事提供ができた割合		単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100	
	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
目標値	100	100	100	
実績値	100	100	100	

事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)① (千円)		3,459	3,782	4,111
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	1,265	4,855
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
	一般財源	2,194	△1,073	△1,493
人件費(理論値)② (千円)		7,345	7,376	7,821
トータルコスト①+② (千円)		10,804	11,158	11,932
単位当たりコスト (円)		1,708	1,731	1,837
目標達成率 (%)		100	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方角性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
国保連からの介護給付費負担金と保護者負担金からの歳入により、一般財源はマイナス表示となるが、マイナス表示分は、職員人件費に充当となる。財源として利用者負担金より給食費を1日200円分徴収しているが、長年金額が据え置きとなっており、物価上昇から1食当たりの金額の検討が必要となってきた。園児や摂食機能に課題のある園児に対し、個々に合わせた必要な食事及び食形態を提供できている。				食事は子どもたちの成長発達に欠かすことのできない要素であり、発達への重要な支援である。園児には障害や発達の遅れから摂食機能の未発達や偏食など課題をもつ子が多い中、給食提供によって、健康な体づくりをはじめ、摂食機能の向上、豊かな食経験等、食を通して発達を促す大きな効果をあげている。今後も食物アレルギーにも対応し、衛生管理にも注意しながら、事業を継続していく。	
効率性	3	達成度	3		
説明					
正規職員栄養士は献立作成から、発注、調理、支払伝票処理をおこなう。さらに栄養相談、摂食機能相談等給食にかかわる業務から発展し、アウトリーチも含む家庭へ背景的な生活への支援を展開し効果をあげていく。					

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	090304 わかくさ学園通園バス運行事業		新規/継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		継続
施策名	09 障害者福祉の推進		
基本事業名	03 障害児への療育支援		
所管課係名	障害福祉課 わかくさ学園指導係	所管課長名	森田 吉輝

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 終期		
	・東久留米市心身障害児通園施設条例 ・東久留米市心身障害児通園施設条例施行規則 ・東久留米市第1期障害児福祉計画		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金		
近隣市状況	<input type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input type="checkbox"/> 清瀬市 <input type="checkbox"/> 西東京市		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	利用契約障害児
事業内容・活動手段	日常登降園のため、29人乗りと15人乗りの送迎バスを運行する。運転業務は事業者へ委託し、職員2~3名が添乗する。日常のバス運行時間は朝、帰りとも約1時間。
目的・意図	家族による送迎が困難なケースが多く、毎日の療育が安全かつ円滑に受けられるように通園手段を保障する。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	延べバス利用人数	単位	回
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	11,780	12,196	11,890

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	バスの運行による通園保障率	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	100	100	100
実績値	100	100	100

事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)①(千円)		9,696	9,370	9,588
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	7,119	13,406
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
	一般財源	2,577	△4,036	△5,084
人件費(理論値)②(千円)		7,100	7,868	6,691
トータルコスト①+②(千円)		16,796	17,238	16,279
単位当たりコスト(円)		1,426	1,413	1,369
目標達成率(%)		100	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
国保連からの介護給付費負担金と保護者負担金からの歳入により、一般財源はマイナス表示となるが、マイナス表示分は、職員人件費に充当となる。園児の安定的な登降園が確保され、送迎に困難をもつ利用者にとって必要不可欠なものである。送迎バスは市の所有車両2台であるが、本来は数か月ごとに点検等おこなわなければならないが、日常運行と諸手続きから考え、管理事務については改善の余地がある。				心身の発達に遅れのみられる園児は登降園についても困難があり、日常的に送迎バスを利用できることは療育サービスの安定した提供にとって大きな成果があり、指導訓練の効果につながっている。近隣市の状況においてもおこなっていることから、地域性においても送迎サービスは不可欠であり、今後も継続する必要がある。車両自体の管理において、経年使用による劣化等をふまえ、日常運行を欠くことなく点検・整備および修理・交換の日数を確保することは難しく、車両管理については今後の課題である。	
効率性	3	達成度	3		
説明					
バスの利用状況は昨年度と比べほぼ変わりなく、事業効率性も変わらないが、車両自体は、日々の運行で経年により、燃費性能等はおちている。					

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	090305 わかくさ学園発達相談事業		新規/継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		継続
施策名	09 障害者福祉の推進		
基本事業名	03 障害児への療育支援		
所管課係名	障害福祉課 わかくさ学園指導係	所管課長名	森田 吉輝

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 ・児童福祉法 ・障害者総合支援法 ・東久留米市心身障害児通園施設条例 ・東久留米市第1期障害児福祉計画		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input checked="" type="checkbox"/> その他(三鷹市・立川市・国分寺市・東大和市等))		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市内在住の成長・発達に遅れのある児童
事業内容・活動手段	正規職員1名及び再任用3名を専属として配置し、児童福祉法における障害児サービス支給にかかる計画相談、障害者総合支援法における障害福祉サービス支給にかかる計画相談、さらに一般相談をうけていく。また、関係機関との連携や、親子保育、訪問相談等の支援を提供。
目的・意図	児童の発達上の課題、障害を把握し、必要な助言、支援をおこなうとともに、障害児支援サービスの利用計画を立てていく。早期発見にかかわり、必要な療育・訓練等の支援を提供していく。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	利用者数	単位	人
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	427	449	389

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	発達相談室事業サービスの利用者の延べ件数	単位	件
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	3,500
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	4,800	4,800	4,900
実績値	5,126	4,850	3,170

事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)①(千円)		1,126	1,340	7,204
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	619
		その他	2,928	3,022
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		△1,802	△2,301	1,204
人件費(理論値)②(千円)		33,459	25,488	35,367
トータルコスト①+②(千円)		34,585	26,828	42,571
単位当たりコスト(円)		80,995	59,751	109,437
目標達成率(%)		107	101	65

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
都からの包括補助と計画相談の介護給付費により、一般財源はマイナス表示となっていたが、保育所等訪問支援事業等児童発達支援センター化にともなう準備と西部地域センターへの移転があり、31年度は一般財源から臨時的に歳出増となっている。一般相談事業所、指定特定相談事業所としての事業は障害者総合支援法、児童福祉法に基づく事業であり、業務フロー、制度改正についての余地はない。一方で児童発達支援センター化にともない、本人支援とともに家族支援、地域支援への役割等を拡充していく。				令和2年4月より児童発達支援センターが開設にむけて、市の障害児福祉の中心となる施設として、準備とともに事業運営を考えてきた。多問題家族や虐待ケース、保護者の精神疾患等複雑困難なケースも少なくなく、他機関との連携の中で効果的に業務を進めていく。また、本人支援とともに家族支援、地域支援にも業務上の役割を発展的に拡充していく方向であり、今後保育所等訪問支援事業等を展開していく予定である。令和2年度も依然新型コロナウイルス感染症予防の影響、国家緊急事態宣言の発令により、上半期の利用者が自粛、事業縮小され、活動指標、成果指標ともに減少が見込まれる。	
効率性	1	達成度	1		
説明					
31年度末に新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、親子療育、ことばの教室(言語発達相談)、訪問支援等の事業中止の措置をとり、利用者数は前年比で減ってしまった。直接支援ができない中、電話等による連絡での支援は定期的におこなった。計画相談支援について利用者は年々増加している。西部地域センターへの移転に伴う費用や利用者数の減に伴い、効率性、達成度ともに1となっている。					

令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	090306 わかくさ学園維持管理事業		新規/継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		継続
施策名	09 障害者福祉の推進		
基本事業名	03 障害児への療育支援		
所管課係名	障害福祉課 わかくさ学園指導係	所管課長名	森田 吉輝

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 ・東久留米市心身障害児通園施設条例 ・東久留米市心身障害児通園施設条例施行規則 ・東久留米市心身障害児通園施設運営要綱		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業 <input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し	
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当	
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input checked="" type="checkbox"/> その他(三鷹市・立川市・国分寺市・東大和市等))		
その他	実行プラン <input type="checkbox"/> 対象	外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	園舎等施設設備
事業内容・活動手段	機械設備等の保守点検及び故障箇所等の修繕。ガラス・床、排水管、カーテン等のクリーニング。植栽の剪定及び消毒。清掃委託等。
目的・意図	障害児を対象とした療育他サービスを安定して提供するため、安全かつ衛生的な施設環境の維持を図る。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	修繕及び保守点検	単位	回
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	66	71	71

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	修繕及び保守点検により安全衛生面を確保できた割合	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	100	100	100
実績値	99	100	100

事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)① (千円)		5,969	6,081	13,822
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		5,969	6,081	11,439
人件費(理論値)② (千円)		4,080	4,098	4,345
トータルコスト①+② (千円)		10,049	10,179	18,167
単位当たりコスト (円)		152,258	143,366	255,873
目標達成率 (%)		99	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
31年度は児童発達支援センター開設に関して事業費の増額があったが、都より「障害児支援体制整備促進事業」の補助をうけている。また、設立10年が過ぎ、近年設備(特に給食室調理設備)等に不具合が見られ修理を必要とする箇所が多くみられている。効率的に業務をおこなうため調理機器の保守点検をおこない改善していく。委託業者については入札等で経費の軽減につなげており、業務フローの改善、制度改正の余地はない。				施設維持管理に關しての日常の安全管理、衛生管理については職員が可能な限りおこなっている。31年度はこれまで10年来できなかった、室内空調設備の機器内の清掃を委託で行うことができています。施設内設備を長期にわたり使用できるように維持管理していく意識をもち、節減節約にも努めていく。	
効率性	1	達成度	3		
説明					
平成31年度は児童発達支援センター開設に向けた改修をおこなっており、また、発達相談室事業親子療育の西部地域センターへの移転準備も同時におこなってきた。センター化に伴う改修、備品等の臨時的な支出が行われたため、効率性が1となった。					